

子どもの誤飲したものの別

緊急度

非常に多い誤飲事故。飲んだものによって緊急度が異なります。

	すぐに 救急車！	* 灯油 * ベンジン * 除光液 * 農薬 * 殺虫剤 * ネズミ駆除剤
	急いで 受診	* ボタン電池 * 鋭利なもの * 磁石 * 洗剤 * タバコ * 薬 * コイン * おもちゃ など
	様子を見て 診療時間内に 受診	* 少量のインク * クレヨン * 絵の具 * 化粧品 * 石けん など

基本的には吐かせず、受診する際には誤飲したものと同じものを持参しましょう。
ただし、呼吸が苦しそうだったり、顔色が悪い、けいれんなどの症状があれば、飲んだものに問わず救急要請してください。

誤飲は、子どもに多い事故です。何でも口に入れてしまう未満児は、より注意が必要です。宮保育園には、0～6歳の幅広い年齢のお子さんをお預かりしているので、日頃から食事やおもちゃ等、環境に配慮しています。園では、各クラスで年齢に合ったおもちゃを提供しています。延長時間等、異年齢で過ごす時にも気を付けています。母子手帳の最後の方にチャイルドマウスのページがありますので利用してみてください。



(ラップの芯やトイレットペーパーの芯でも代用できます)

身近な物に意外と危険が潜んでいます。

飲んだら危険！毎年ワースト1は、たばこです。 小さなおもちゃや部品、

ボタン電池、お金（コイン）、化粧品、医薬品等、子どもが誤飲しやすい物は色々あります。ご家庭でも、手の届く所に危険なものがないかや、遊ぶおもちゃをチェックしてみてください。

チャイルドマウス



8月の感染症情報

ウイルス性胃腸炎・嘔吐下痢が流行ってます。

園でおう吐・下痢した場合、園内の感染流行を防ぐために、洗わず、2重でビニール袋で密封してお渡ししています。ご自宅で消毒・洗濯をしていくよう、ご理解とご協力をお願いします。